

道路の整備及び環境の維持管理について



大塚 正義 議員



質問.. 近年、路側帯や歩道等が雑草に覆われ、廃墟の街並みの様相になっていたりときがあります。歩道も雑草が伸び放題になり、自転車も通れない状態の所もあります。市道の路肩や歩道の草刈り等は、年何回でいつ実施されているのか伺います。

答弁.. 道路の街路樹や植栽は、車道と歩道を分ける安全機能などを目的に設置しています。良

好な道路環境となるよう、高木は年1回、中低木は年1回から2回の剪定作業を行い、除草作業は、年2回から4回行っています。通年パトロールを実施し歩行者や自転車の通行に危険が及ぶ箇所など、安全な交通を確保するため対応しています。また、市民から除草作業の要望があれば、現地調査を行い、対応していきます。

質問.. 再度確認です。草刈りの要望依頼があった場合、当該自治会の区長等が市に電話等で要望すれば行っていたかどうか伺います。

答弁.. 様々な条件によって、すぐするかどうかは今ここでは申し上げることはできませんが、いずれにしても現場を確認した上で判断したいと考えています。

一般質問



大豆生田 春美 議員



耳が聞こえない方の対応について

質問.. 聞こえを改善するため、窓口へ軟骨伝導イヤホンの設置をお願いしたいと思いますが、本市の考えを伺います。

答弁.. 県内では、真岡市がいち早く導入し、佐野市、鹿沼市、さくら市が導入または試験導入しているところです。本市においても、導入をすることで円滑なコミュニケーションや対応時間の短縮、プライバシーの保護

など、窓口対応の向上に期待できることから、まずは来庁者の多い窓口から試験的に導入し、実際の利用状況や有効性、使用感の検証を行い、全庁的な導入に向けて検討を進めます。

質問.. 試験導入は、いつを目途にされるのか伺います。

答弁.. 軟骨伝導機器を確認したところ、さほど高額ではありませんが、現計予算で対応でき

ると考えますので、早急に試験導入していきたいと考えています。

質問.. 設置場所は、どちらになるのか伺います。

答弁.. 本庁舎の窓口、市民課を第一に想定しています。